



© Rebecca Hendin

**WRITE A LETTER
CHANGE A LIFE**



あるがままであるという
権利を要求する

サクリス・クラフ
クリエイティブ

医学生であるサクリス・クピラ(21才)さんの性自認は男性である。しかし法的には女性であるため、日々、不快な思いをしている。

サクリスさんが10代の時、女性という生物学的な性は、あるがままの自分ではないことに気づいた。彼は自分に新しい名前をつけた。それは男の名前だった。しかしフィンランドの法律は自分の性とは異なる名前をつけることを認めていない。従って、サクリスさんが男の名前を使い続けるのであれば、「精神疾患」の診断書が必要だった。

これは、サクリスさんが自認する性を法的に認知させる第一歩であった。フィンランドで法的に性別を変更するためには、「精神疾患」の診断を受け不妊である必要がある。そのような要求は、開放的で寛容だとされるフィンランドの汚点である。

サクリスさんが選ぶべき道は明白である。この屈辱的な取り扱いに抗議し、法律の改正を求めている。「フィンランドでは、トランスジェンダーの基本的な人権は、侵害されています」と彼は言う。「社会的な差別を受けているだけでなく、国家による差別を受けています」。

この闘いの中で、サクリスさんは脅迫とあからさまな嫌がらせを受けた。しかしあきらめるわけにはいかない。「闘いが終わった時にやめます」と彼は言った。

フィンランド政府に法律を改正しトランスジェンダー権利活動家を支援するよう要請してください。



フィンランド首相に
手紙を書いてください

法律を改正しトランスジェンダー権利活動家を支援するよう要請してください。

Prime Minister Juha Sipilä
Finnish Government
PL 23, 00023 Valtioneuvosto
Finland **Air Mail**

Dear Prime Minister,

I urge you to change the law in order to guarantee that Sakris Kupila and all transgender people in Finland can obtain legal gender recognition without having to comply with requirements, such as irreversible sterilization, which violate their human rights.

I call on you to ensure that Sakris can carry out his defence of transgender rights in a safe and enabling environment.

Yours sincerely,



あなたが彼とともにいることを
サクリスさんに示してください

愛と支援のメッセージを彼に送ってください。トランスジェンダーの旗の色、白・ピンク・水色を使うことができます。サクリスさんはゲームやアメコミが好きです。例任天堂のゲーム(どうぶつ森、ゼルダの伝説: ブレスオブザワイルド)、ウィッチャー、アイアンマンとアベンジャーズも大好き

Sakris Kupila
Amnesty International Finnish Section
Hietaniemenkatu 7 A
00100 Helsinki
Finland **Air Mail**

I stand with you.

Facebook: <http://amn.st/60028tb22>
Twitter: @juhasipila